PAT-NO:

JP403131257A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

JP 03131257 A

TITLE:

MASSAGER

PUBN-DATE:

June 4, 1991

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

YOKOYAMA, FUMIHIRO

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

YOKOYAMA FUMIHIRO

COUNTRY

N/A

APPL-NO:

JP02106788

APPL-DATE:

April 23, 1990

INT-CL (IPC): A61H023/02

ABSTRACT:

PURPOSE: To massage the respective parts of the body by one massager by

providing a vibrator case part protruding in a semispherical or trapezoidal

shape to the vibrator mounting recessed part formed to the upper surface near

to the center of a main body whose upper surface is formed into a

circular arc shape and both end parts are formed into a small circular arc shape.

CONSTITUTION: A massager main body 1 is constituted so that the

surface la thereof is formed into a large circular arc shape and both end parts

1b, 1c are formed into different small circular arc shapes and the under

surface 1d thereof is formed into a rod shape having a flat surface. A pair of

vibrator mounting recessed parts 2, 2 are formed to the upper surface near to

the central part of the main body 1 and a pair of the vibrators 3, 3 having the

vibrator case parts 15 protruding from the upper surface of the main body 1 in

a semispherical or trapezoidal shape are respectively provided to the recessed

parts 2, 2. By this constitution, the sole of the foot, the region from the

ankle part to the thigh part, the region from the waist part to the neck part,

the neck part or the like of the body are pressed to the small circular arc

parts 1b, 1c at both end parts of the massager main body 1, the large circular

arc part 7a thereof and the vibrator case parts 15 protruding in the semispherical or trapezoidal shape to be capable of being massaged by one

massager.

COPYRIGHT: (C) 1991, JPO&Japio

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平3-131257

識別記号

庁内整理番号

43公開 平成3年(1991)6月4日

A 61 H 23/02

380

8718-4C

塞杏請求 未請求 請求項の数 7 (全11頁)

公発明の名称 マッサージ具

②特 願 平2-106788

@出 願 平2(1990)4月23日

優先権主張

⑩発明者 横山

文 洋 文 洋

東京都新宿区下落合1-7-18 原ビル301

勿出 願 人 横 山

東京都新宿区下落合1-7-18 原ビル301

邳代 理 人 弁理士 三浦 光康

DG #40 ED

1. 発明の名称
マッサージ具

2. 特許請求の範囲

1)上面が大きな円弧形状で両端部が小さな円弧形状で両端部が小りまな円弧形状のマッサージ具本体の中央部付けた一対のパイプレーター取付けにに面と、この一対のパイプレーター取付けにに面と、この一対のパイプレーシーとの上があるいは合形状で、カーケーとからなることを特徴とするマッサージ員。

2)上面が大きな円弧形状で両端のが異なる小さな円弧形状に形成され下面が平坦な形状のマッサージ具本体の中央部寄りの上面に形成された一対のバイブレーター取付け凹部と、この一対のバイブレーター取付け凹部にそれぞれ取付けられた前記マッサージ具本体の上面より半球状あるいは台形状に突出するバイブ

レーターケース部を有する一対のバイブレーター とからなることを特徴とするマッサージ員。

4)上面が大きな円弧形状で両端部が異なる小さな円弧形状に形成され下面が平坦な形状のマッサージ具本体の中央部寄りの上面に形成した該マッサージ具本体の上面より半球状に突出する一対のマッサージ界。

5)上面が大きな円弧形状で両端部が小さな円弧

従来、身体をマッサージするマッサージ具は棒状のバイブレーターや椅子状のマッサージ機が使用されている。

「本発明が解決しようとする課題」

世来の棒状のパイプレーターは安価で比較的気軽に使用することができるが、ただ版動させるだけであるため、効率よくマッサージすることができないという欠点があった。 所は一人では使用できないという欠点があった。

また、椅子状のマッサージ機は大きく、高価であるため、気軽に購入することができないとともに、大きく、設置場所に苦労するという欠点があった。

本発明は以上のような従来の欠点に鑑み、小型で気軽に使用することができるとともに、腰部から首部まの背骨に沿ってのマッサージ、竹踏みと同様なマッサージ、足首から太股までのマッサージ、首のマッサージでを行なうことのできるマッサージ貝を提供することを目的としている。

「課題を解決するための手段」

この導子に接続された低周波治療器本体とからな ることを特徴とするマッサージ員。

3. 発明の詳細な説明

「産業上の利用分野」

本発明は腰部から首部まで、足、足首から太股等の部位をマッサージする場合に使用するマッサージ具に関する。

「従来の技術」

 器の准子と、この准子に接続された低周波治療器 本体とでマッサージ具を構成している。

「作 用」

上記のように構成されたマッサージ具は、マッサージ具本体の函端部の小さな円弧状部や大きな円弧状部および半球状あるいは台形状に突出するパイプレーターケース部に身体の足の裏、足首部から太股部、腰部から首部、首部等を押付けてマッサージすることができる。

また、パイプレーターによって半球状あるいは 台形状に突出するパイプレーター部が振動するの で、突起による押し圧と、振動との相乗効果によ って、効率よくマッサージすることができる。

さらに、低周波治 飲器本体に接続された導子によって、半球状あるいは台形状に突出するパイプレーターケース部に身体を押付けることにより、 突起部による押し圧と低周波刺激との相乗効果によって、効率よくマッサージすることができる。

「本発明の実施例」

以下、図面に示す実施例により、本発明を詳細

面に位置する部位に取付けられた端子板9、10と、 前記ペース板5に1本が前記端子板9を貫通する ように上方へ突出させた3本のガイドピン11、12、 12と、このガイドピン11、12、12にそれぞれ挿入 されたコイルスプリング13、13、13と、下端部に 前記ペース板5が嵌合される円筒状のケース体14 と、このケース体14に上部の半球状のパイプレー ター部が位置する前記マッサージ具本体1の上面 1 a より突出するように取付けられたパイプレー ターケース15と、このパイプレーターケース15の 底面に形成された前間ガイドピン11、12、12が挿 入されるガイド孔 16、16、16と、前記パイプレー ターケース 15の 底面に 位置するように取付けられ た前記端子板9および前記端子板10とコイルスプ リング13を介して導適される端子板17、18と、こ の端子板17、18と導通可能に接続された前記パイ プレーターケース15内に取付けられたモーター19 と、このモーター19の駆動値20に取付けられた振 動子21とから構成されている。

このように構成されたパイプレーター3は上部

に説明する。

第1図ないし第7図の実施例において、1はマッサージ具本体で、このマッサージ具本体1は上面18が大きな円弧形状で、両端部1b、1cが異なる小さな円弧形状に形成され、下面1dが平坦面の棒状に形成されている。

このように形成されたマッサージ具本体 1 は木材、合成樹脂材、金風材等、どんな材質で形成されてもよい。

2、2は前記マッサージ具本体1の中央部省りの上面に形成した一対のパイプレーター取付け凹部である。

3、3は前記パイプレーター取付け凹部2、2にスポンジやゴム等のクッション材4、4をそれぞれ介して着脱可能に取付けられた一対のパイプレーターで、この一対のパイプレーター3、3は第5回ないし第7回に示すようにペース板5と、このペース板5に形成された開閉蓋6を有するだ電池7を収納する乾電池収納凹部8と、この乾電池収納凹部8の両端部および前記ペース板5の上

より半球状のパイプレーターケース 15を押し下げると、コイルスプリング 13、13、13の付勢力に抗して下方へ下がり、端子板 9 、17と接触し(端子板 10、18はコイルスプリング 13を介して常時接触している)、モーター 19が駆動する。

このため、振動子 21が回転し、パイプレーター ケース 15を振動させる。

また、パイプレーターケース 15、 15の押し圧力 に応じてクッション材 4 、 4 の弾性力が作用する。

上記構成のマッサージ貝 22 は腰部から首部までのマッサージを行なう場合には、床面に下部 1 dの平坦面が当接するように位置させた後、背骨の両側部に一対のパイプレーター 3 、3 の半球状のパイプレーターケース 15、15部を位置するように押付けてマッサージを行なう。

次に、首のこりをほぐす場合には、マッサージ 具本体1の両側部のいずれかを首に押付けてマッサージを行なう。

また、足の裏を竹踏みマッサージと同じマッサージを行なう場合には、マッサージ具本体1の両

個上部を踏付けたり、あるいはパイプレーター3、3の半球状のパイプレーターケース 15、15部を贈付けて行なう。

さらに、足首都から太殷都のマッサージは足首 都から太殷都をパイプレーター3、3の半球状の パイプレーターケース15、15郎に押付けて行なう。

『本発明の異なる実施例』

次に第8図ないし第33図に示す木発明の異なる 実施別につき説明する。なお、これらの実施例の 説明に当って、前記本発明の実施例と同一構成部 分には同一符号を付して重複する説明を省略する。

第8 図および第9 図の実施例において、前記本発明の実施例と主に異なる点は、マッサージ具本体 1 に底面からパイプレーター3、3のケース体14、14を接着剤等を用いて固定的に取付けた点で、このように構成したマッサージ具22Aにしても同様な作用効果が得られる。

第10図ないし第12図の実施例において、前記第 1 図ないし第7 図の実施例と主に異なる点は、マッサージ具本体 1 の底面に高さを調整することの

-3、3を取外し、第19図および第20図に示すようにマッサージ具本体1の上面の円弧形状と同じ円弧として使用することのできるパイプレーター取付け凹部閉路体30、30を着脱可能に取付けられるようにした点で、このように構成したマッサージ貝22Dにしてもよい。

第21図ないし第24図の実施例において、前記本 発明の実施例と主に異なる点は、マッサージ具本 体 1 にパイプレーター 3 、 3 を上下移動させる上 下移動機構 31を設置させた点で、このように上下 移動機構 31を設置したマッサージ貝 22 E にするこ とにより、よりマッサージ効果を向上させること ができる。

なお、前記上下移動機構 31はシリンダー 32で住復移動される作動杆 33と、この作動杆 33の住復移動でパイプレーター 3、3をそれぞれ上下移動させるリンク機構 34とから構成されている。

作動杆 33の住 復移動 概構 31は、シリンダー 32以外の電阻ソレノイドやクランク機構を介装したモーターを用いても同様な作用効果が得られる。

できる高さ調整板 23を、磁石 24を用いた 登脱機構 25で 智脱可能に取付けた点で、このように構成したマッサージ具 22B にしても同様な作用効果が切られる。

なお、マッサーシ具本体1と高さ調整板23との替脱機構25は、第13図に示すようにマッサージ具本体1の底面に形成した複合部26とを総合する設合片27を高さ調整板23に形成したもの、あるいは第14図に示すようにマッサージ具本体1の側面にヒンジ部材23を取付けて高さ調整板23を回動できるようにしたもの等が使用される。

第15図および第16図の実施例において、前記本発明の実施例と主に異なる点は、マッサージ具本体1の上面中央部寄りの部位にほぼ半球状に突出する一対のマッサージ部29、29を一体成形させた点で、このように構成したマッサージ具22Cにしても同様な作用効果が得られる。

第17図ないし第20図の実施例において、前記第 1 図ないし第7 図の実施例と主に異なる点は、バイブレーター取付け凹部2、 2よりパイプレータ

また、上下移動機構 31は記憶合金で形成したスプリングを用いて、パイプレーター 3、3が所定置スプリングを押し下げると、記憶合金作用によって元の形状に戻る、すなわち、パイプレーター3、3を上方に位置させるようにできるものを用いて構成してもよい。

第25図ないし第27図の実施例において、前記本発明の実施例と主に異なる点は、パイプレーターケース15、15に低周波治療器35の導子36、36を取付けるとともに、該導子36、36を覆うように導電性のカバー37、37をパイプレーターケース15、15に取付けた点と、前記導子36、36に低周波治療器本体38を接続した点で、このように低周波治療器35を設置したマッサージ具22下にすることができる。

なお、この実施例では低周波治療器本体 38をマッサージ具本体 1 にコードを介して接続したものに付いて説明したが、これに限らず、低周波治療器本体 38をマッサージ具本体 1 に組み込んだり、

谷脱可能に取付けれるようにしてもよい。

第28図ないし第30図の実施例において、前記本発明の実施例と主に異なる点は、乾電池を設置していないパイプレーター3 A、3 Aを用いるとともに、マッサージ具本体 1 の端部寄りの底面に前記パイプレーター3 A、3 Aに電源を供給する役割の乾電池7を収納する、間閉蓋39を有する乾電池収納ケース40を設けた点で、このようにマッサージ具22Gを構成することにより、乾電池7の交換を容易に行なうことができる。

なお、前記乾電池収納ケース40に、あるいは該 乾電池収納ケース40近傍位置に電源をON、OF Fするスイッチを設けて、バイブレーター3A、 3Aを必要に応じてON、OFFして使用できる ようにしてもよい。

第31図ないし第33図の実施例において、前記本発明の実施例と主に異なる点は、バイブレーター3 A、3 Aの試面を傾斜面3 a、3 aに形成するとともに、該バイブレーター3 A、3 Aの傾斜面3 a、3 aと当接する部位のマッサージ具本体1

具本体と、このマッサージ具本体の中央部寄りりの上面に形成された一対のパイプター取付けにこの一対のパイプター取付けにこの一対のパイプター取付けにに出て、この一対のパイプレーシージの日本体イイターのアッサージを1 個のアッサージを1 個ので、経済のアッサージを1 個ので、経済のアッサージを1 個のである。 したえるので、経済のアッサージを1 個のである。 したえるので、経済のアッサージを1 個のことができる。

(2)前記(1)によって、半球状あるいは台形状に突出するパイプレーターケース部を有する一対のパイプレーターを備えているので、半球状あるいは台形状の突出部によるマッサージ効果との相乗効果により効率のよいマッサージ効果が得られる。

に傾斜面41、41が形成された、ハンドル42の回転によってスライド移動する移動体43を設けた点で、このようにマッサージ具22日を構成することにより、ハンドル42の回転により移動体43を移動させてパイプレーター3A、3Aの突出量を調整することができる。

なお、前記本発明の実施例ではパイプレーターケース部を半球状に形成したものを用いるものについて説明したが、本発明はこれに限らず、円錐台形状、多角台形状等の台形状に形成したものを用いてもよい。

また、前記本発明の実施例ではマッーサジ貝本体 1 の両端部 1 b、 1 c の円弧形状を異なる円弧形状に形成したものについて説明したが、本発明はこれに限らず、同じ円弧形状に形成してもよい。

「本発明の効果」

以上の説明から明らかなように、本発明にあっては次に列挙する効果が得られる。

(1) 上面が大きな円弧形状で両端部が小さな円 弧形状に形成され下面が平坦な形状のマッサージ

(3)前記(1)によって、構造が簡単であるので、安価に製造することができる。

(4) 請求項2、3も前記(1)~(3)も同様な効果が得られるとともに、クッション材によるクッション効果によって、身体と半球状あるいは台形状のパイプレーターケース部との接触を柔らかくすることができる。

(5) 請求項3もマッサージ具本体の両側上面、中央部寄りの半球状あるいは台形状の一対のマッサージ部、異なる小さな円弧形状の両端部等を用いて身体の足の裏、足首部から太股部、腰部から首部、首部等のマッサージを行なうことができる。したがって、身体の各部のマッサージを1個で行なえるので、経路的に使用することができる。

(6) 請求項5は一対のバイブレーターが上下移動機構によって上下移動するので、さらにマッサージ効果の向上を図ることができる。

(7) 請求項6は前記(1)~(5)の効果が得られるとともに、突起部の押し圧と低周波利激との相乗効果によって効率よくマッサージすること

特開平3-131257(6)

ができる。

(8) 額求項7は前記(1)~(5)の効果が得られるとともに、乾電池等の交換作業を簡単に行なうことができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図ないし第4図は本発明の一実施例を示す平面図、左側面図、正面図、底面図、第5図は第3図の5-5線に沿う拡大断面図、第6図は第5図の6-6線に沿う断面図、第7図は第5図の7-7線に沿う拡大断面図、第8図および第9図、第10図ないし第12図、第13図、第14図、第15図および第16図、第17図ないし第20図、第21図ないし第24図、第25図ないし第27図、第28図ないし第30図、第31図ないし第33図はそれぞれ本発明の異なる実施例を示す説明図である。

1:マッサージ具本体、1a:上面、

1 b: 嫦郎、

1 C: 備部、

1 d:下面、

2: パイプレーター取付け凹部、

3 、 3 A : バイプレーター、

40: 乾電池収納ケース、

42:ハンドル、

43:移動体。

特許出願人

人 山 文 洋

4:クッション材、 5:ペース板、

6:問閉蓋、 7:乾霜池、

8: 乾電池収納凹部、 9: 端子板、

10: 端子板、 11: ガイドピン、

12: ガイドピン、 13: コイルスプリング、

14:ケース体、

15: パイプレーターケース、

16: ガイド孔、 17: 端子板、

18: 端子板、 19: モーター、

20: 駆動轴、 21: 振動子、

22、22A~22H:マッサージ貝、

23:高さ調整板、 24:磁石、

25: 着脱铁锅、 26: 读合部、

27: 設合片、 28: ヒンジが材、

29:マッサージ貝、

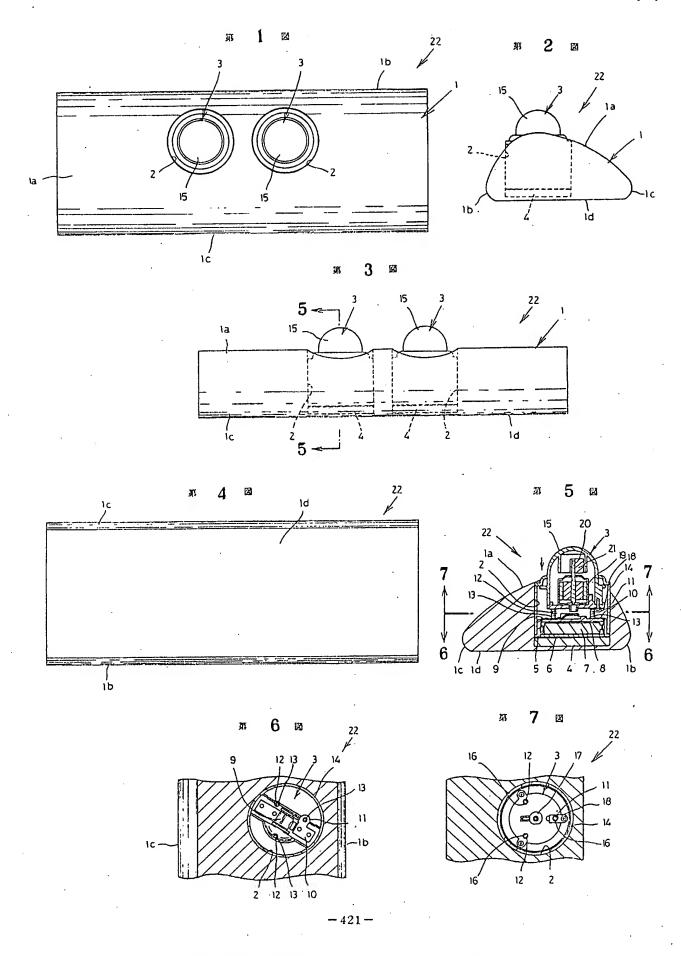
30: パイプレーター取付け凹部閉塞体、

31: 上下移動機構、 32: シリンダー、

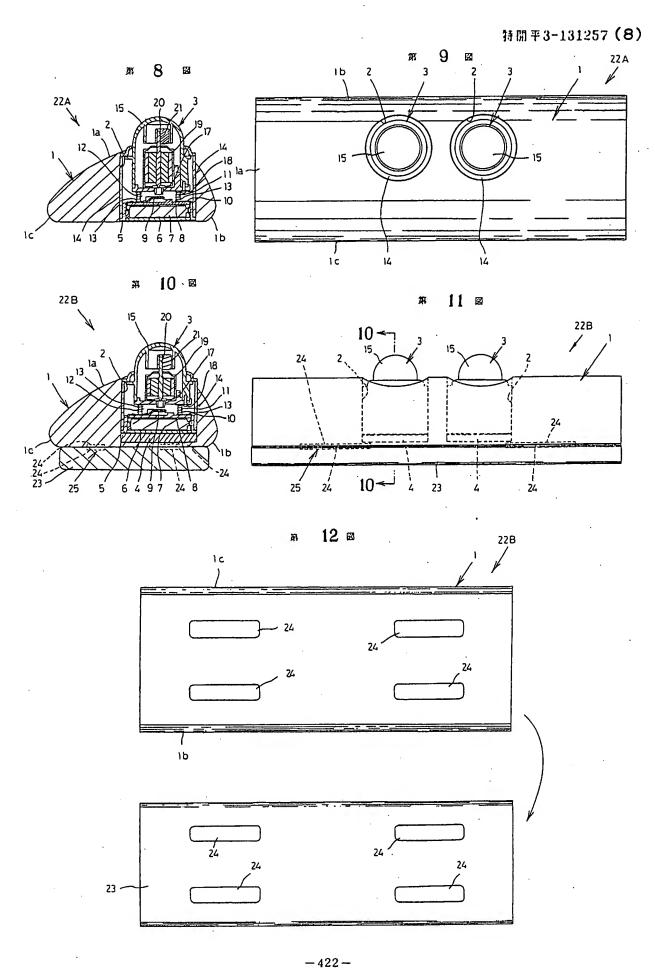
33:作動杆、 34:リンク機構、

35:低周波抬撩器、 36:導子、

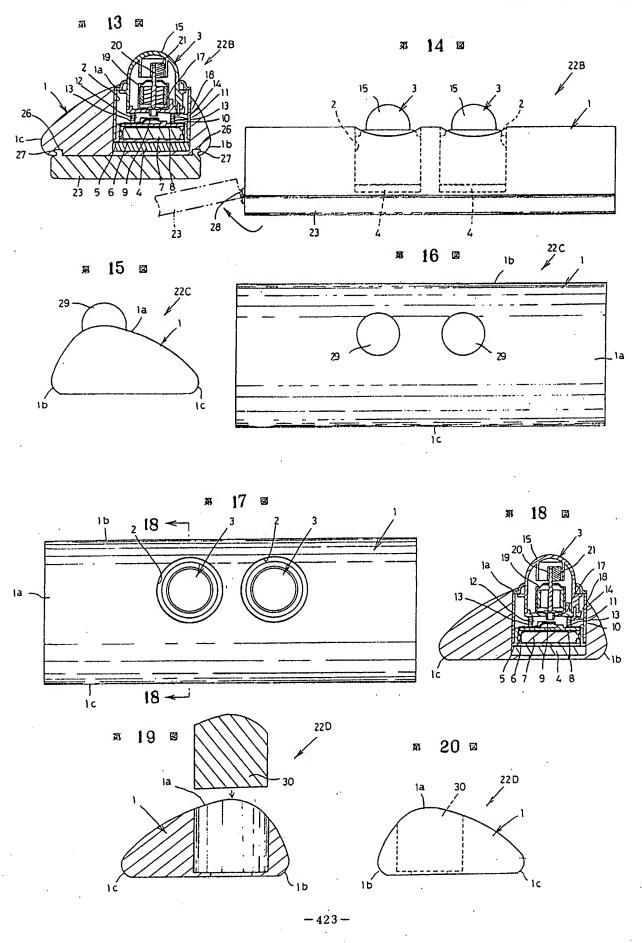
37: カバー、 38: 低周波治療器本体、



6/25/2007, EAST Version: 2.1.0.14

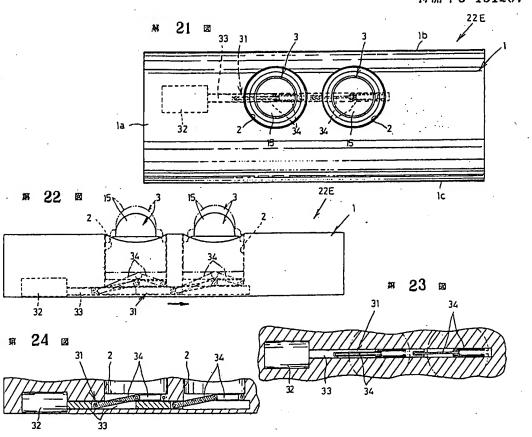


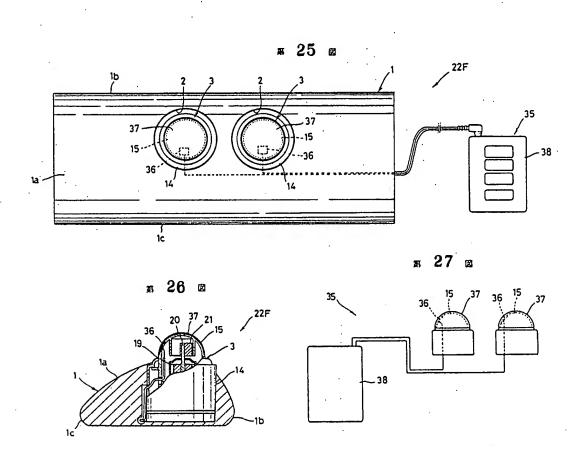
100



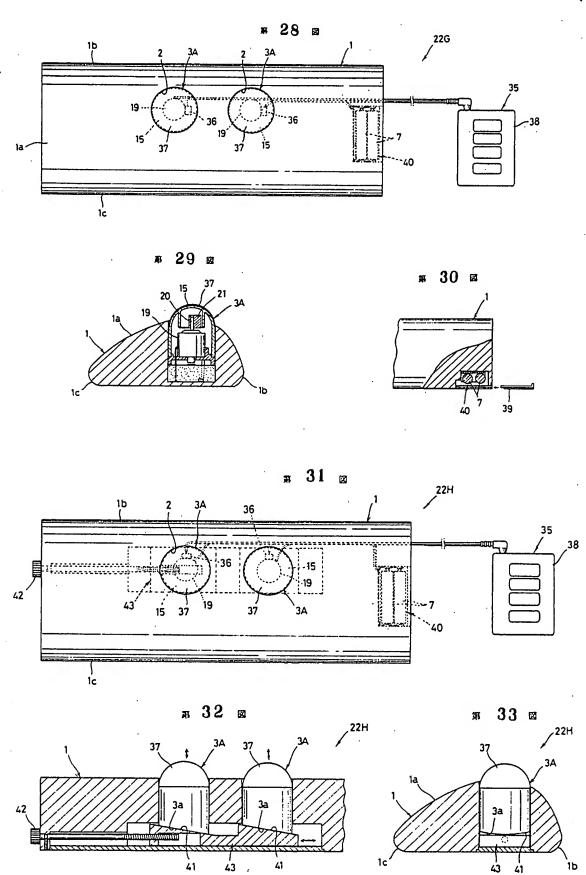
6/25/2007, EAST Version: 2.1.0.14

特閒平3-131257 (10)





-424-



-425-